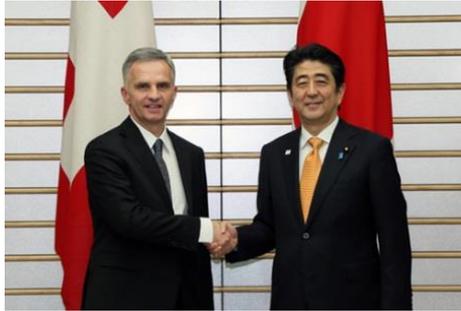


日本・スイス国交樹立150周年の実施

平成27年1月
在スイス大使館

1. ハイレベルの往来

日本とスイスの国交樹立150周年に当たる2014年には、2月にブルカルテール大統領が訪日し、6月には皇太子殿下が「日本・スイス国交樹立150周年」名誉総裁としてスイスを御訪問された。



2. 記念事業の実施

2014年の1年間で240件を超える記念事業がスイス各地で実施された。大使館が関与した主なイベントとしては以下のとおり。

(1) オープニング

2月～3月に主要都市でオープニング式典を開催。式典に合わせて未生流笹岡家元による生け花実演、能楽、和楽器によるコンサート等のイベントを実施。



(2) 音楽コンサート

ピアニストの辻井伸行氏（5月）、尺八奏者の中村明一氏（7月）、バイオリニストの五島龍氏（8月）の音楽コンサートをベルン及び他都市で実施。7月のモントルー・ジャズフェスティバルにおいて「ジャパNDER」を開催。10月には雅楽師・東儀秀樹氏他による記念コンサートを開催。



(3) ジュネーブ・ブックフェアへの出展

ジュネーブ・ブックフェア（4月30日～5月4日）の名誉招待国として日本ブースを出展。作家講演会、裏千家による茶道行事等の各種文化デモンストレーション、

日本食・酒類の試飲試食、日本語ワークショップ、観光プロモーション等のイベント・展示を実施。延べ約6万9千人が日本ブースを訪問。



(4) 日本の伝統（能楽、文楽、着物等）に関する公演等

能楽（2月～3月）、着物（7月）、文楽（9月～10月）等の日本の伝統に関する公演をスイスの主要都市で実施。



(5) 石井幹子氏及びリーサ明理氏による光イベント（9月）

日本を代表するライティング・デザイナーである石井幹子及びリーサ明理氏による連邦議会広場前でのライティング・イベントを開催。



(6) 訪日観光促進

訪日観光促進を目的としてザンクトガレン観光博（2月）に招待国として参加。また、日本の観光名所を機関車部にラッピングした車両が10月から1年間スイス全土を走行中。



(7) 日本食・日本茶紹介イベント（10月）

日本への関心の高まりを受けて、ベルンにおいて日本食紹介イベントを実施。また、これに合わせて日本茶（煎茶）紹介イベントをスイス各地で開催。



(8) 草の根交流

150周年を機に市民交流も活発化。10月22～27日にベルンで開催された「Japan Week」には、日本より市民交流団体が61団体約1300人強（ベルン市人口の1%に相当）が参加。期間中、1万4000人が展示・パフォーマンスを見学。



(9) 各種展示会

2011年よりスイス国内主要美術館・博物館に150周年を紹介する書簡を送付し、2014年に日本関連展示を開催するよう働きかけ。その結果、約60件の日本関連展示会を記念事業として開催。

(10) その他

記念切手の発行、オープンスカイ協定記念フライト、ベルン市バスのラッピング、商工会によるイヤーズブックの制作等

